

創造・参加・実践
No.631

最新のJR西労組運動をチェックしよう!

JR西労組HP (http://www.jrw-union.gr.jp)



ダイレクトニュース(メール)



JR西労組 LINE



西日本旅客鉄道労働組合

〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目1番18号

西 阪 急 ビ ル 9 階

TEL:06-6375-9869代 JR071-7155代

(FAX)06-6373-4133 JR071-7151

発行責任者 荻山 市朗

編集責任者 宮野 勇馬

JR連合第28回定期大会開催

荻山会長をはじめとする 新体制が発足

6月11日(火)～12日(水)、東武ホテルレバント東京に於いて、JR連合第28回定期大会が開催された。来賓には、連合の神津会長、交運労協の住野議長、JR連合議員懇の泉ケンタ副会長(京都3区)、岸本周平幹事(和歌山1区)をはじめとする議員の皆様、JR連合地方議員団所属の中田利章議長(米子市議)にお越しいただいた。会場にはその他、代議員・傍聴・執行部を含めて200名が集まる中、議長にJR西労組からは田中佑佳代議員が選ばれ、議事が進行された。

議員(中央本部青女副委員)会を代表して西原代議員(長)、JR連合自動車連絡(西バス地本委員長、JR

最後は荻山新会長の団結ガンパローで、JR労働界の二元化を固く誓い合った。

今後も企画提案運動の柱に!

第2回職場のあり方提言委員会

中央本部は6月7日(金)、西阪急ビル地下会議室に於いて、「第2回職場のあり方提言委員会」を開催し、各地方本部の代表者、中央本部業務種別部会のメンバーの大幅な改善、駅営業に就事する契約社員との縮小・廃止について、着実に課題を解決してきたことが報告された。



また、2018年3月～5月にかけて分会を対象として実施した、「働き方改革に向けたアンケート」の結果をとりまとめ、自由記述欄の分析を進めてきたことなどが報告された。

《第2回部長連絡会議》

職場のあり方提言委員会終了後、中央本部は「第2回部長連絡会議」を行った。各業務種別部会の部長が出席し、各分会における諸活動について、定期的な常任委員会をはじめ、系統ごと

「ワークライフバランスの実現と働き方改革に向けて」、「55歳以降の働き方について」などの議論を行った。今後も中央本部は、労働環境が激しく変化する中で、企画提案運動の柱として、「職場のあり方提言委員会」の取り組みを進めていく。



この分科会や専門委員会を開催し、意見集約を行っていることなどの報告を受けた。また、次年度の取り組みとして、定期大会終了後、諸課題について取りまとめを行い、会社と精力的に協議を行っていく方針が確認された。



議長を務めた田中代議員(JR西労組大阪地本副委員長)



議長を務めた田中代議員(JR西労組大阪地本副委員長)



中央本部・福本業務部長



西バス地本・西原委員長(JR連合自動車連絡会代表幹事)



中央本部・大路青女副委員長

交運共済 第117回通常総代会



新理事長に就任した松岡氏

JR職域生協である交運共済は、6月10日(月)全労済ホール・スペースゼロにおいて、第117回通常総代会を開催した。



理事長を退任した坪井氏

会場には、交運共済に加え、加盟する団体を代表した総代会が集まり、今後の交運共済のあり方について、熱く議論を交わした。議長には、

交運共済の今後のあり方について 熱く討議を行う!



議長を務めた里内総代

JR西労組より里内総代(中央本部副委員長)が選出され、議事を進行した。質疑において、JR西労組を代表して、川原総代



健全経営の要請に応えるべく新体制発足

(中央本部福祉対策部長)は、「火災共済について、今後事業拡大が図れない場合は、掛け金を引き上げることを得ないことも懸念される」と提起したが、今後の展望と対策を明らかにされたい」と発言し、健全経営

を持続するよう強く要請を行った。今回は、人事大会であり、各議案が満場一致で承認された後、役員の変更が行われた。長年理事長を務めた坪井義範氏が退任し、理事長には新たに松岡裕次氏(JR連合会長・職名は当時)が就任した。坪井前理事長は、これまでの取り組みに感謝を述べるとともに、松岡新理事長は、今後もメイン共済として信頼を獲得すべく、更なる改善を図っていく旨の挨拶を述べた。

JR西労組 第31回 定期中央本部大会

と き: 2019年7月9日(火)～11日(木)

と ころ: 島根県松江市「ホテル一畑」

JR西労組 第31回 定期中央本部大会
2019年7月9日(火)～11日(木)
松江市「ホテル一畑」

創造・参加・実践